

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393400094
事業所名	グループホームはなえくぼひくみ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 継続的な取り組みである、2ヶ月に1回の認知症カフェ開催や、毎月開催する健康体操で、地域からの参加を募り、交流に努めている。今後はさらなる発展を目指し、地域の他施設を巻き込んだ取り組みにしていきたいと、意気込みは高い。日常的には、昨年までと変わらず、社会資源活用の外出やボランティア受け入れ等で交流している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回の会議を開催している。制度に則った取組みがあり、行政担当や地域包括支援センターも交え、ホームの運営状況や報告を通して、認知症高齢者介護の意見交換を行っている。聴き取った意見や提案は、運営や支援内容に反映させている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営に関する相談や報告で、適切に指導や助言を仰いでいる。今年度は、市が主催の「地域見守り声掛け訓練」に参加し、訓練参加の一般の方に、認知症高齢者の対応や声掛けについて、助言や指導に当たり、協働している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 運営推進会議参加や行事参加等で、職員以外の外部者との交流の機会を作り、忌憚のない意見聴取に努めている。個別には面会時や電話連絡時等に声掛けを行い、意見や提案を聴いている。聴き取った内容は職員間で話し合い、運営や支援内容に反映させている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	×	○	○	○	○	○	◎	